

皆が笑顔になる、「フェアトレード」便り No.3 田中惣一商店 2023.2.1

「フェアトレード」(公正な貿易)

***言葉は聞いたこと、あるけど、いまいち、わからない？

少しでも、皆様へ、身近に感じていただけるように、発信していこうと思います。***

「フェアトレード」とは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「取引のしくみ」の事です。

(一方的な寄付ではない持続可能な取り組みです)

<「フェアトレード」についての記事を見つけましたので、ご紹介します。>

*週刊「観光経済新聞」新春1月5日号での「松波健四郎」さんのコラムより抜粋。

『地方再生・創生論』・・・「フェアトレードタウン宣言」・・・公正な取引、無計画に農薬を使わない農産品、強制労働でなしに正規の労働、男女差別なし、安全で健康的な労働条件、環境に配慮する、事業の透明性を保つ、生産者に公正な対価を支払う、といったフェアトレードの10の基準を満たした製品がラベルを獲得して輸出できる仕組み。日本でも自治体が「フェアトレードタウン宣言」を行い、この理念に共鳴した市民や事業者たちがこの普及のために努力されている。世界の平和と発展、友好等に貢献するため、一つの啓蒙運動として深く浸透する可能性をほらむ。全国の自治体が、市民団体、行政、学校、企業、文字通りの町ぐるみで「フェアトレード」を推進して、「フェアトレードタウン」になるべきである。この運動はお金がかからないに加え、子供の教育にも役立つばかりか、国際性を学ぶことにもなる。逗子市の「フェアトレードタウン宣言」(2016年、平井竜一市長)を読んで感動した。自治体一つ一つがこのような考えを持ち、国際貢献すれば、世界の人々の暮らしや社会を変えることができる。

*今年も大学入学共通テスト(第3回目)にて「フェアトレード出題」(政治・経済科目)2023, 1, 14/15・・・学生や教育現場におけるフェアトレードの認知、関心の高さがあります。

問：空欄【ア】【イ】に当てはまる組み合わせを。

・・・グローバル企業は、世界に広がる【ア】を形成し、さまざまな経営資源の効率的な調達を進めています。しかしながら、こうした原材料の調達から消費者の手元に届くまでの一連の流れによる【ア】が広がり複雑化していく中で、開発途上国の労働者が劣悪な環境や不当な労働条件で働かされることにより貧困に陥っているとの指摘もあります。

企業は、こうした問題に対処する責任を有していると考えられ、実際さまざまな取り組みがみられます。その一つとして注目される取り組みが【イ】です。【イ】とは、開発途上国産の原材料や製品について公正な価格で継続的に取引することにより、立場の弱い開発途上国の労働者の生活改善や自立をめざす取り組みのことです。

・・・答え【ア】は、サプライチェーン【イ】は、フェアトレード・・・

*「千葉商科大学フェアトレード憲章」を出されて、フェアトレード大学を目指しています。同じ、千葉県民として、応援しています。